

薬師岳から室堂へ絶景の2泊3日の山旅

個人山行報告 松井

- ・山域・山名 富山県・富山市 薬師岳 2926m~越中沢岳 2592~浄土山 2835m
- ・日程 2025.09.15(月)~17(水) 2泊3日 晴れ~曇り
- ・参加者：松井
- ・コース実績

15(月)：自宅 3:00→富沢 IC→飛越トンネル→有峰林道東谷線→折立登山口 8:00/8:20
出発→三角点広場 9:52~58→五光岩ベンチ 11:29→太郎平小屋 12:20~52→薬師
峠 13:13→薬師平 14:03→薬師岳山荘 14:55(泊)

16(火)：山荘 4:58 出発→避難小屋(ご来光)5:32→薬師岳 5:45~53→北薬師岳 6:41→(北
ノ肩)7:13→間山 7:53→スゴ乗越小屋 8:41~54→スゴ乗越 9:32→スゴノ頭 10:37
→越中沢岳 12:45~13:05→越中沢乗越 13:42→鳶山 15:23→五色ヶ原山荘
15:56(泊)

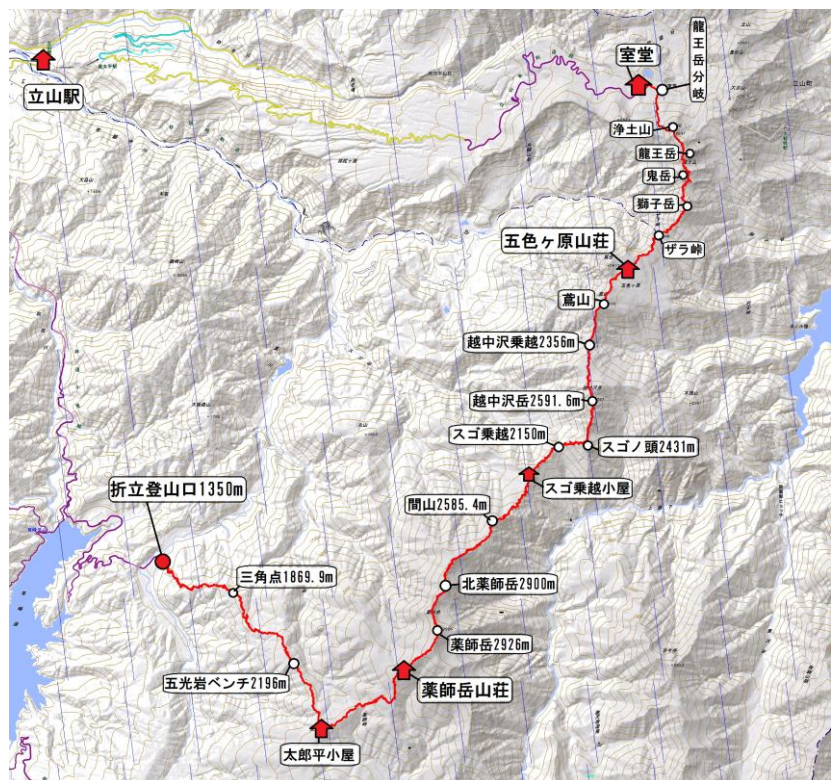
17(水)：山荘 5:15→ザラ峠 5:45→獅子岳 6:57→鬼岳 7:38→浄土山南峰 8:31→北峰 8:40
室堂山分岐 9:05→浄土山登山口 9:28→室堂ターミナル 9:37/10:00 発高原バス
→美女平→立山駅 11:07 着→〈タクシー〉→折立駐車場 11:50/12:00 出発→(富山
市内経由)温泉ひらゆの森 14:30~15:30→〈岡谷 JC 工事渋滞約 30 分〉→富沢 IC
→自宅 19:30 着

8年前の2017年8月、
薬師岳に登り下山を始めると
大きなザックを担いだグルー
プが薬師岳に登って来た。室
堂に行くそうだ。自分も行っ
て見たいと思いその後何度も
計画するがなかなか実現しな
い未踏の領域だった。

折立登山口から室堂ターミ
ナルまでの距離は登山道の長
さで 32.3km。室堂ターミナ
ルを出発する場合と折立登山
口出発の場合では標高差の違
いが 1000m ほどになる。室
堂ターミナル出発の方が断然
有利に思えるが立山ケーブル
の予約や車回収を考えるとハ
ードル高すぎのため断念。

登山口の標高差で不利だが到着してすぐに歩き出せる折立出発を選択した。今回は天気
もそう長くはもたない予報だったので3日間で歩くことにした。薬師岳山荘、五色ヶ原山

【折立登山口から室堂ターミナルへの縦走路】



荘ともに NET 予約には対応しておらず電話のみだ。が予約状況が公開されているので空いている日の確認が出来るので便利だ。面倒な車の回収はタクシーで一発解消した。

折立キャンプ地や薬師峠の熊出没情報については全く耳にする事はなかった。遭遇することなく幸運だったと思う。(有峰林道料金所手前で車内から親子熊を目撃)

折立登山口へのルートは、飛越トンネル経由の場合約 5 時間。試しに富山市内経由で帰ったが、距離で 40km ほど長く、時間でプラス約 1 時間の 6 時間を要した。

【五光岩ベンチから見る薬師岳と山荘】



【折立～室堂縦走】2025/09/15 11:25
五光岩ベンチからの薬師岳、右に薬師岳山荘

では緩やかな登りが続いている。正面に薬師岳を仰ぎながらの昼食休憩。水晶岳、黒部五郎岳、雲の平などが周囲を囲んでいる別天地だ。ここから薬師岳に向かう登山者は極端に少なくなる。と言うか自分一人だった。薬師峠のキャンプ場は熊被害を防ぐため閉鎖中。薬師平を過ぎると花崗岩が崩壊した真っ白い砂礫に覆われた薬師岳が間近に迫る。レンズをズームアッ



【折立～室堂縦走】2025/09/15 8:19
満車状態の折立登山口駐車場

折立登山口駐車場は祭日なのかほぼ満車状態だったが帰る車があり幸運にも一台分が空いた。登山口から昨日降った雨のため赤土が泥んこ状になり滑りやすい急登が暫く続くが三角点広場まで来ると道は整備された石畳みに変わり展望が開ける。五光岩ベンチ付近では「薬師岳」も見えるようになり気持ちの切り替えとなる。太郎平小屋ま



【折立～室堂縦走】2025/09/15 14:15
薬師岳南東稜線

【薬師平先から見る薬師岳と南東稜線】

【薬師岳山頂部をズームアップ】

プすると登山者の姿もくっきりと確認できるようになった。まもなく小ピークに隠れる様に薬師岳山荘が現れた。

5時40分からの夕食、食堂の窓からは雲海の富山湾に沈もうとする



夕日が一日の終わりを告げているその右眼下に、黒々とした鋭鋒を雲海から突き抜け立っている。これこそ埋蔵金伝説と歴史ロマンの山「鍬崎山」だ。

【埋蔵金伝説と歴史ロマンの山「鍬崎山」】

富山城主「佐々成正」は本能寺の変で信長亡き後、天下取りの野望を抱く羽柴秀吉に反旗を翻す。徳川家康に再起を促すため、成政は真冬の立山連峰を越えて（サラサラ越え）浜松に向かった。ところが、家康は秀吉と和睦し、成政の誘いには乗らなかった。

やむなく引き返すも、すでに富山城は秀



吉軍に包囲され、天正13（1585）年8月、ついに成政は秀吉の軍門に下る。このとき、「いつか必ず再起を果たす」との決意から、鍬崎山に莫大な軍資金を隠したとされる。

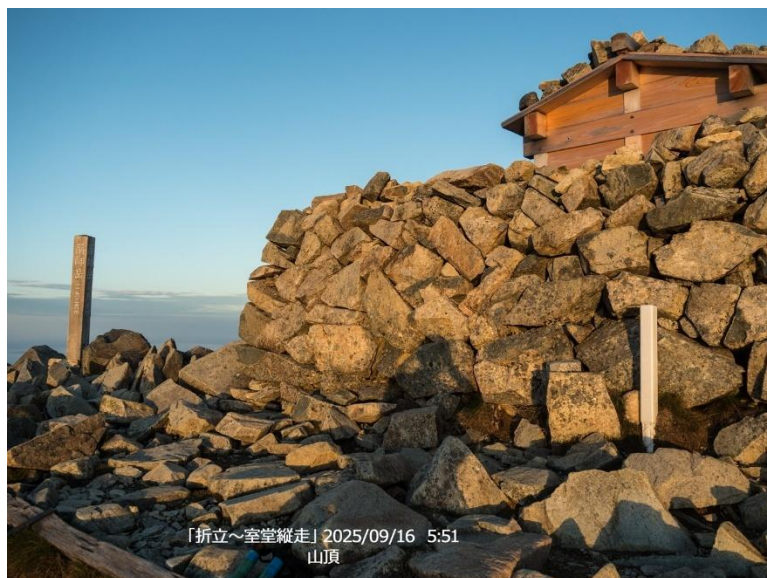
標高2090mの鍬崎山は同2700mの薬師岳山荘からは

【烏帽子岳と赤牛岳の間から登るご来光を仰ぐ】

【薬師如来を祀った祠と山頂標柱】

るかに低い山ではあるが歴史ロマンの詰まった山に相応しい山容と存在感を放っている。

翌日 16 日は今ルートของไฮไลท์。距離もさることながら高低差 200m 以上の登り返しが連続する。未踏の領域にワクワク感と同時に不安が無いわけではない。宿の主人からは皆さん 4 時頃には出発していますよ。との事だったので予定より少し早めて 5 時少し前、ヘッドンでスタート。薬師岳



【薬師岳から望む北薬師岳と後方には劔岳と立山】



の避難小屋のあるピークでご来光を仰ぐ。五色ヶ原に向かうのは自分と恐ろしく脚の速いおばちゃまの二人、山頂で一言二言話すとあっという間に見えなくなった。北薬師岳まではアップダウンや細岩尾根など見た目以上に変化の多いラインだった。

北薬師岳の先にもう一度ピークが有りその先「間山」までは樂園のような広い尾根道。その先スゴ乗越小屋までは強烈な下りの連続。スゴ乗越小屋が視界に入りホットするが、見えてからが遠い。「近く



【間山の下りでスゴ乗越小屋が見えたがここからが遠い】



て遠いはスゴの小屋・・・♪」と言う噂は本当だ。

小屋を飾る旗のせいなのかどこか異国の雰囲気醸す「スゴ乗越小屋」。めちゃいい雰囲気だった。昨日の大雨の影響で外の水道は使えず室

内の蛇口を使わせていただいた。

ここから高低差 250m の登り返しが 3 連続。まずスゴ乗越まで 130m 下りスゴノ頭まで 270m の登り、120m 下り越中沢岳まで 280m 登り、140m 下り鷹山まで 260m の登り返しとなる。



【異国の雰囲気醸す「スゴ乗越小屋」】

どの登りも下りも急で気を抜けないがピークからの展望は圧巻である。

遠くの稜線から「東銀座」、一つ手前に「裏銀座」、その手前には「水晶・赤牛」尾根が全貌を見せつけている。今歩いている稜線のある者は「西銀座」と言う。ここは西の果て後ろはもう富山湾しかない。西銀座も悪くない。



【越中沢岳中腹から振り返って
見る薬師岳とスゴ乗越小屋】

「折立～室堂縦走」2025/09/16 11:14
振り返れば絶景

鳶山からは
五色ヶ原が間
近にみえ、五
色ヶ原山荘も
視界に入るが
見えてからも
近づかないの
は何処の小屋
も似ている。
今日はアップ
ダウンに加え
暑さで体力を
削られた。

【鳶山中腹から振り返って見る越中
沢岳と絶景稜線】

最終日は予報通りの
ガスガスの朝とな
った。獅子岳の登り
からは強風も加わり
快適な登山とはい
いが難しいが暑く
ないのが救いだ。獅子岳、鬼
岳と通過し浄土山南
峰に着くと先行して
いた若者が「ここは
龍王岳」ですよ
ね。と訊ねてきた。おかし
なことを言うので



「折立～室堂縦走」2025/09/16 15:04
鳶山の登りから越中沢岳を振り返る。遠くに裏銀座の稜線と赤牛が確認できる。



GPS を見せて、ほらここは浄土山南
峰だよ。と言うと漸く納得したようだ
が、続けてどっち行ったらいいですか
ね。またかい！？ 室堂まで行きたい
と言うので後ろを着いて来るようにと
石畳みの道まで案内した。が礼も言わ
ずにガスガスの中に消えていった。

【鳶山下りから見る五色ヶ原山荘】

5メートル先も見えないくらいのガスに冷や汗をかくことになるとは。室堂ターミナルへは一ノ越から真っ直ぐ下る石畳の道から左折して入る所が二か所ある。最初の左折は浄土山登山口から 250 メートルほど下った所、もう一



【明日のルートが手に取る様にわかる(越中沢岳よりズームアップ)】

つはいつも通るミクリガ池から登ってくる道。当然の様に最初の左折の道に入った。150メートルほど進んだ所で GPS では室堂ターミナルが直ぐ前に有るはずだがガスで全く見えない。あんな大きな建物が見えないはずは無いとキョロキョロするが沈黙の白い闇。目の前にはデカイ除雪車が道を塞ぐように止まっているだけ。こう言う時は戻るのが鉄則、少し戻るとせまい石段が見え下ると何時もの「玉殿湧水」の石碑の裏にでた。



【玉殿湧水】



【玉殿湧水から見る室堂ターミナル】

一本前の高原バスに間に合い立山駅には 40 分ほど早めに着いた。予約のタクシーで約 45 分、12 時前の折立到着となり早めの帰宅が出来るかと期待したが富山市内周りと岡谷 JC 工事渋滞で帳消しとなった。好天にも恵まれ 8 年前の思いが実現し感慨もひとしおだった。

